



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トラスト・テック
 コード番号 2154 URL <http://www.trust-tech.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 西田 穰
 (氏名) 村井 範之

TEL 03-5777-7727

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績(平成28年7月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	10,274	46.9	498	36.2	474	31.0	212	18.2
28年6月期第1四半期	6,995	45.4	365	57.0	362	51.4	179	26.0

(注) 包括利益 29年6月期第1四半期 283百万円 (58.3%) 28年6月期第1四半期 179百万円 (25.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	10.98	10.92
28年6月期第1四半期	9.32	9.26

※当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年6月期第1四半期	14,365	5,220	35.8
28年6月期	11,914	5,322	44.6

(参考) 自己資本 29年6月期第1四半期 5,144百万円 28年6月期 5,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	30.00	—	25.00	—
29年6月期	—	—	—	—	—
29年6月期(予想)	—	15.00	—	30.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。平成28年6月期の第2四半期の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の金額を記載しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合、平成28年6月期の年間配当金は40円00銭となります。

3. 平成29年6月期の連結業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,800	36.1	1,142	3.1	1,119	1.4	660	2.6	34.10
通期	42,000	39.3	3,120	22.4	3,100	22.6	1,870	22.7	96.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期1Q	19,413,000 株	28年6月期	19,353,000 株
② 期末自己株式数	29年6月期1Q	390 株	28年6月期	390 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期1Q	19,366,632 株	28年6月期1Q	19,307,790 株

※当社は、平成28年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項.....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動.....	4
(2) 追加情報.....	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成28年7月1日～平成28年9月30日）におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀による金融政策等を背景に雇用・所得環境の改善が続き、全体として景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外情勢においては、米国経済は緩やかに回復しておりますが、中国をはじめとする新興国及び資源国経済の低迷や英国のEU離脱問題等欧州情勢の不確実性の高まりにより、世界経済は先行き不透明な状況が続いております。

国内の雇用情勢については、失業率、有効求人倍率が示すように企業の人材需要は引き続き底堅く、労働市場は安定的に推移し、人材サービス業界に対する需要も増加傾向で推移しました。

こうした環境の中、当社グループは製造業からの人材サービスに対するニーズを捉え、前期に引き続いて積極的な人材採用と配属に努めました。また、平成28年8月に英国の人材派遣会社MTrec Limitedを子会社化し、当社の事業領域の拡大に取り組みました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は10,274百万円（前年同期比46.9%増）、営業利益は498百万円（前年同期比36.2%増）、経常利益は474百万円（前年同期比31.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は212百万円（前年同期比18.2%増）となりました。

セグメント別の業績の概要は、次のとおりです。

なお当第1四半期連結会計期間より、MTrec Limitedの子会社化に伴う業容拡大と事業の重要度の変化を踏まえ、報告セグメントを従来の「技術系領域」、「製造系領域」の2区分に、「海外領域」を追加し、3区分へ変更しております。これに伴い、従来「技術系領域」に含めておりました香港虎斯科技有限公司を「海外領域」に変更しております。また、セグメント利益を従来の経常利益ベースの数値から、営業利益ベースの数値に変更しております。以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

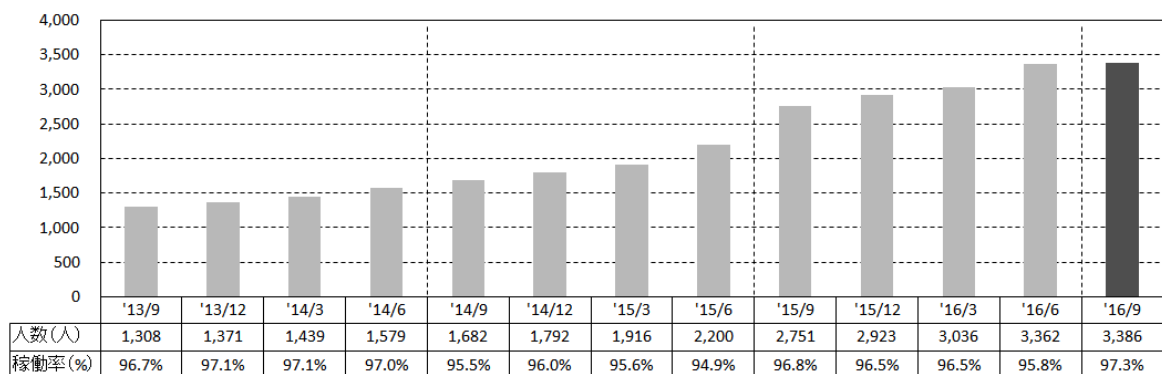
（技術系領域：株式会社トラスト・テック、株式会社フリーダム等）

当セグメントは、顧客企業の研究開発、設計、生産技術などの技術分野に対する派遣・請負・委託の事業を領域としております。

当第1四半期連結累計期間においては、前連結会計年度に引続き、自動車メーカーを中心とする輸送用機器各社や、半導体製造装置メーカーなどの電気機器各社において技術者に対するニーズが強く、これらのニーズに対して積極的な採用による配属を進めた結果、当セグメントの技術社員数が増加いたしました。また、前連結会計年度に連結子会社化した株式会社フリーダム、株式会社トリアルも引続き業績に寄与しました。

この結果、当セグメントの当第1四半期連結累計期間における売上高は6,037百万円（前年同期比23.1%増）、セグメント利益は601百万円（前年同期比90.6%増）となりました。

なお、平成28年9月末時点の当セグメントに従事する社員数は、前期末から24名増員の3,386名となりました。



(注)1 人数：月末技術者数

2 稼働率：末日における「就業先がある技術者数」÷「技術者数」

3 人数には当該セグメント売上計上分に対応したコンサルタント業務委託先の技術者を含んでおります。

4 M&Aにより増加した技術者数を含んでおります。

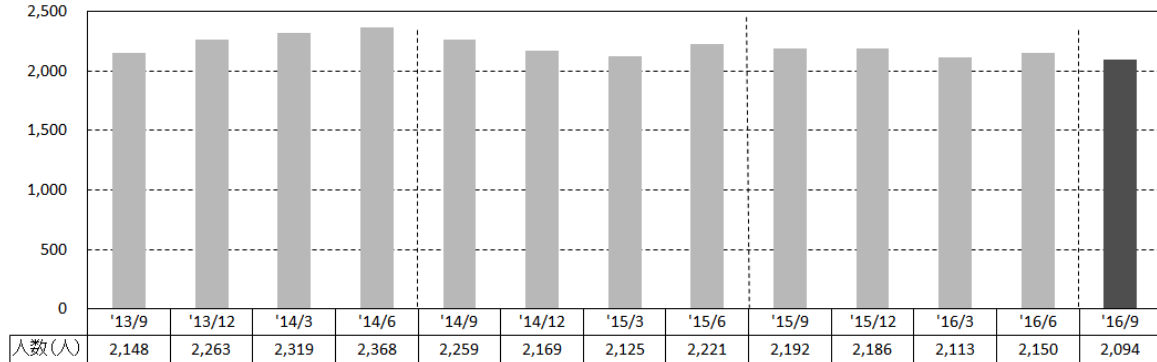
（製造系領域：株式会社T T M）

当セグメントは、顧客企業の製造工程等における請負・受託・派遣の事業を領域としております。

当第1四半期連結累計期間においては、輸送用機器及び電気機器各社からのからの受注が拡大し、地域密着型営業に注力して利益率の高い受注を獲得するなど、売上高の拡大と、利益体質の維持強化を推し進めました。

その結果、当セグメントの当第1四半期連結累計期間における売上高は2,064百万円（前年同期比1.6%増）、セグメント利益は66百万円（前年同期比60.8%増）となりました。

なお、平成28年9月末時点の当セグメントに従業する社員数は、前期末からは56名減員の2,094名となりました。



（注）1 人数：月末技能社員数

2 当セグメントは有期雇用契約が多数を占めるため稼働率は実質100%です。

（海外領域：MTrec Limited等）

当セグメントは、日本国外における技術・製造分野に対する派遣・請負や、有料職業紹介などの人材サービス事業を領域としております。

当第1四半期連結累計期間においては、平成28年8月に英国の人材派遣会社MTrec Limitedの株式を取得し子会社化することにより、グループの中期成長戦略である地域軸での事業拡大・基盤の確立を推進しました。

当該子会社化に伴い、平成28年7月をみなし取得日としてMTrec Limitedの業績を取り込む一方で、M&Aに伴うアドバイザー費用等の一時費用や、のれんの償却費用を計上しております。

その結果、当セグメントの当第1四半期連結累計期間における売上高は2,174百万円（前年同期は売上高44百万円）、セグメント損失は165百万円（前年同期はセグメント損失0.7百万円）となりました。

（その他）

報告セグメントに含まれない領域として、特例子会社（共生産業株式会社）における障がい者雇用を推進しており、主にグループ間でのフラワーアレンジメント制作物の納品や梱包軽作業などを行っております。

その結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は16百万円（前年同期比18.9%減）、セグメント損失は13百万円（前年同期はセグメント損失11百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

資産・負債・純資産

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2,451百万円増加（20.6%増）し、14,365百万円となりました。主たる変動項目は、平成28年8月にMTrec Limitedを連結子会社化したことなどによるのれんの増加1,039百万円のほか、流動資産の増加によるものであります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて2,553百万円増加（38.7%増）し、9,144百万円となりました。主たる変動項目は、社債の増加1,400百万円（うち、1年以内償還196百万円）と、短期借入金の増加900百万円であり、M&Aに伴う借入金の増加等によるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて101百万円減少（1.9%減）し、5,220百万円となりました。主たる変動項目は、利益剰余金であり、親会社株主に帰属する四半期純利益金額の計上による増加212百万円、前期末配当の支払による減少483百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年8月5日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、平成28年8月30日にMTrec Limitedの株式を取得したため、同社子会社MTrec Care Limitedを含めた2社を当第1四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。

（2）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,930,496	4,124,990
受取手形及び売掛金	4,060,115	5,164,536
その他	993,488	977,563
流動資産合計	8,984,101	10,267,091
固定資産		
有形固定資産	256,198	374,206
無形固定資産		
のれん	2,006,108	3,045,569
その他	196,553	190,137
無形固定資産合計	2,202,661	3,235,707
投資その他の資産	471,039	488,821
固定資産合計	2,929,899	4,098,735
資産合計	11,914,000	14,365,826
負債の部		
流動負債		
短期借入金	1,900,000	2,800,000
1年内償還予定の社債	-	196,000
未払費用	2,394,623	1,886,811
未払法人税等	638,511	295,715
未払消費税等	644,290	675,172
賞与引当金	397,992	939,026
その他	556,082	1,077,745
流動負債合計	6,531,500	7,870,471
固定負債		
社債	-	1,204,000
退職給付に係る負債	35,786	37,980
その他	24,280	32,500
固定負債合計	60,067	1,274,480
負債合計	6,591,568	9,144,952
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,538,690	1,550,690
資本剰余金	696,175	708,175
利益剰余金	3,089,478	2,818,349
自己株式	△397	△397
株主資本合計	5,323,946	5,076,817
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△327	△226
為替換算調整勘定	△5,613	67,847
その他の包括利益累計額合計	△5,940	67,621
新株予約権	4,427	4,427
非支配株主持分	-	72,008
純資産合計	5,322,432	5,220,874
負債純資産合計	11,914,000	14,365,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	6,995,420	10,274,140
売上原価	5,432,329	8,164,999
売上総利益	1,563,090	2,109,140
販売費及び一般管理費	1,197,371	1,610,890
営業利益	365,719	498,249
営業外収益		
受取利息	347	110
助成金収入	1,891	922
その他	1,531	713
営業外収益合計	3,769	1,746
営業外費用		
支払利息	4,549	4,098
為替差損	2,298	774
社債発行費	-	20,083
その他	115	136
営業外費用合計	6,963	25,093
経常利益	362,526	474,902
特別利益		
固定資産売却益	22,436	179
特別利益合計	22,436	179
特別損失		
固定資産除却損	30	-
特別損失合計	30	-
税金等調整前四半期純利益	384,932	475,081
法人税、住民税及び事業税	293,964	200,763
法人税等調整額	△89,007	52,185
法人税等合計	204,956	252,949
四半期純利益	179,975	222,132
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	9,445
親会社株主に帰属する四半期純利益	179,975	212,686

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年7月1日 至平成27年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	179,975	222,132
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△111	100
為替換算調整勘定	△561	61,661
その他の包括利益合計	△673	61,761
四半期包括利益	179,301	283,894
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	179,301	286,249
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△2,354

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 平成27年7月1日 至 平成27年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	技術系領域	製造系領域	海外領域	計				
売上高								
外部顧客への売上高	4,905,885	2,032,549	42,205	6,980,641	14,778	6,995,420	-	6,995,420
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	-	2,554	2,554	5,916	8,470	△8,470	-
計	4,905,885	2,032,549	44,760	6,983,196	20,694	7,003,890	△8,470	6,995,420
セグメント利益又は 損失(△)	315,749	41,254	△750	356,253	△11,533	344,719	21,000	365,719

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 平成28年7月1日 至 平成28年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	技術系領域	製造系領域	海外領域	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,037,910	2,060,513	2,174,066	10,272,491	1,649	10,274,140	-	10,274,140
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	4,211	369	4,581	15,124	19,706	△19,706	-
計	6,037,910	2,064,725	2,174,436	10,277,072	16,773	10,293,846	△19,706	10,274,140
セグメント利益又は 損失(△)	601,698	66,317	△165,683	502,333	△13,983	488,349	9,900	498,249

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、障がい者雇用促進事業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当第1四半期連結会計期間より、MTrec Limitedの子会社化に伴う業容拡大と事業の重要度の変化を踏まえ、報告セグメントを従来の「技術系領域」、「製造系領域」の2区分に、「海外領域」を追加し、3区分へ変更しております。これに伴い、従来「技術系領域」に含めておりました香港虎斯科技有限公司を「海外領域」に変更しております。また、セグメント利益を従来の経常利益ベースの数値から、営業利益ベースの数値に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間において、「海外領域」でのれんが1,318,864千円増加しております。これは、MTrec Limitedの株式取得による増加であります。